

公益社団法人 日本青年会議所 北陸信越地区 富山ブロック協議会

次世代教育委員会

委員長 大野 慎太郎

<p>設 置 背 景</p>	<p>富山県の経済は低迷を続けており、地域を活性化させ人口減少に歯止めをかけるためには、若者の地域定着を推進し、地域を盛り上げていくことが重要です。また、直近の県知事選挙では若年層の投票率が大幅に上昇し、県政に若者の意識が向いている今、若者と地域との関わりをより増やす良い機会となっています。地域の将来に希望を持ち、さらなる活性化を図るためには、地域と若者が関わる質の高い教育の提供を促し、地域に求められ世界と渡り合える次代のリーダーを育成する必要があります。</p>
<p>設 置 目 的</p>	<p>各地域課題を自ら見つけ解決する力を養い、政策を判断し政治に対して意見を示すことができる若者の育成とともに、地域を発展させる人財を増やすことを目的とします。</p>
<p>運 動 計 画 (K P I も 記 載)</p>	<p>1. 教育に対する国家予算を増額するための運動推進事業《プロ連》 (KPI:事業参加学生30人以上が参加し、参加者の90%以上がアンケートにて教育に対する国家予算について増額を必要とすること。)</p> <p>2. 選挙における各種討論会の実施及び支援《プロ連》 (KPI:事業参加者100人以上が参加し、全員が各種討論会の必要性を理解している。)</p> <p>3. J C カ ッ プ U - 1 1 少 年 少 女 サ ッ カ ー 大 会 の 地 区 予 選 大 会 の 支 援 (連 絡 調 整) (KPI:参加チーム3チーム以上であり、90%以上が仲間意識を育てている。)</p> <p>4. 富山県青年議会へ参画 (KPI:事業参加者9人以上が参加し、青年議会の意義を理解し、全員が必要性を理解している。)</p> <p>5. 子供たちや若者に対する教育の国際的な質的転換に向けた調査研究、情報の収集 (KPI:調査研究や情報収集した資料から意見書作成、富山県教育委員会に提出し、教育委員会から意見書に対して返答を得る。)</p>
<p>運 動 手 法</p>	<p>1. 地域の課題を掘り起こし自ら解決する人財を増やすために、課題解決型のワークショップ事業を実施し、その課題を解決し各地域で活躍する若者を創出することで、地域課題解決型の教育プログラムの必要性を訴え、次世代の教育に対する国家予算の増額を促します。(チャレンジユニバーシティの実施)</p> <p>2. 若い世代が政治に興味を持つために、通信技術も駆使した若者と共に盛り上げる事業を実施することで、政治に対しての重要性を理解した人財を創出します。</p> <p>3. 目標に向かって努力する意欲を培い、仲間意識や責任感を育むために、J C カ ッ プ U - 1 1 少 年 少 女 サ ッ カ ー 大 会 の 地 区 予 選 大 会 の 支 援 を 行 う こ と で、 サ ッ カ ー を 愛 す る こ の 子 ども たち に 成 長 の 機 会 と 笑 顔 を 提 供 で き る 大 会 を 構 築 し ま す。</p> <p>4. 富山県において青年の県政に対する関心を高め、民主政治に対する理解と正しい関わり方を学ぶために、富山県青年議会へ参画することで、議会に興味を持ち理解した若者を増加させます。</p> <p>5. 未来の富山を牽引する若者を増やすために、子供たちや若者に対する教育の質的転換に向けた調査研究、情報の収集を行うことで、教育における予算の増額を促す意見書を富山県教育委員会に提案します。</p>
<p>パ ー ト ナ ー</p>	<p>富山県庁 富山県地域連携機構 富山大学、富山県立大学、富山国際大学、富山短期大学、富山高等専門学校 各教育委員会 S T E A M J A P A N (チャレンジユニバーシティの実施支援) S T E A M - ラ ボ (チャレンジユニバーシティの実施支援) 公益社団法人 日本青年会議所 2021年度 国家グループ 次世代教育推進委員会</p>